

ワーカーズ・コレクティブを すすめるまち川越市



現在埼玉県内に43団体あるワーカーズ・コレクティブはそれぞれの行政区で事業を通して地域の課題に向き合っています。その行政区の中で川越市は、市民がワーカーズ・コレクティブで起業することの支援を行っています。



市民が起こす 地域の事業に期待

人口35万人の中核市、川越市は都心から30キロメートル圏のベッドタウンであり、近郊農業、流通業、伝統に培われた商工業、豊かな歴史と文化を資源とする観光などで発展した埼玉県有数の都市です。

川越市は、第四次川越市総合計画において、働く人が自ら出資し、運営し、働く、ワーカーズ・コレクティブの設立支援を取り組むべき施策として位置付けています。

2011年には川越市産業振興課と埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会との連携でワーカーズ・コレクティブの講座が開かれ、12名の方が受講しました。2012年からは起業相談会が行われ、2018年度はクラッセ川越にてワーカーズ・コレクティブ講演会も共催されました。埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会がこの8年で受けた起業相談は15組。新たに事業を始めた団体は地域福祉を担う「ワーカーズ・コレクティブま・た・ね」とNPO団体の2件あり、この働き方に希望を見出す方たちはたくさんいます。起業に至るまでの課題は相談者ごとにさまざまです。地域社会のニーズをとらえ、本気で起業を考える相談者には、連合会が根気強い伴走支援で設立までを支えます。

川越市にワーカーズ・コレクティブという働き方が広がり、豊かな地域社会が作られていくことを目指し、今後も連携していきます。



ワーカーズ・コレクティブ 講演会、2018年12月 クラッセ川越にて開催

川越市産業振興課とワーカーズ連合会の共催でワーカーズ・コレクティブ講演会「こんな働き方あったんだ！地域に必要な事業を起こし楽しく働く」が、2018年12月クラッセ川越にて開催されました。「地域を豊かにする当事者に」をテーマにNPO法人ハンズオン埼玉の西川正さんが、「お客さん」ではなく当事者として様々な地域の問題に向き合う市民の姿勢の大事さを基調講演で話されました。また、地域の課題を解決する市民事業を行うワーカーズ・コレクティブの事例紹介では、3つのワーカーズ・コレクティブが、一般企業のように利益を優先せずに、自分たちの町を豊かにするための事業を起こし働く意義を伝えました。



川越市 ワーカーズ・コレクティブ 設立個別相談の実施

川越市は、市民の方または市内においてワーカーズ・コレクティブによる起業をお考えの方や興味のある方を対象とした設立個別相談を実施しています。事前予約制で、相談を受ける講師はワーカーズ連合会から派遣されます。詳しくは、同市ホームページまたは下記担当にご確認ください。(担当)川越市産業振興課 TEL049-224-5934(直通)

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会 情報誌 WAVE66
〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋 1-5-3 ひゅうまんポスト2F
電話/FAX 048-844-0221
E-mail saitama.waakore@gmail.com
HP <http://saitama-workers.com/>

企画編集 広報チーム 1部 ¥100